

令和3年度芽室町総合保健医療福祉協議会第1回地域福祉部会

「文書審議」に係る質疑票への回答（令和4年3月29日作成）

質疑1 令和3年度進行管理の2年度データと元年度データが、令和2年度進行管理の際のものと異なる部分があります。

回 答 昨年度実施した進行管理の際の令和2年度の実績値につきましては、2月末のものでしたが、今回は年度末の数値を確認して記載しております。また、令和元年度の実績値につきましては、昨年度実施した進行管理の際は年度末のものを記載していましたが、今回2月末のままのものが一部ありました。大変申し訳ありませんでした。あらためて数値一覧を同封しましたので御確認ください。

質疑2 自助だけでなく互助共助公助の重層的な取り組みの充実が安心安全な住みよい芽室町を作っていくことだと思います。その中で「つながり」や「支え合い」の基本となる町内会の加入率の低下の課題には根気よく取り組んでいく必要があると思いました。

回 答 町内会は、防災、福祉、環境美化など、まちづくりを進める上で極めて重要な地縁組織であり、住民自治の根幹をなすものですが、数値が示すとおり加入率は毎年減少しております。町は町内会活動の活性化に取り組む市街地町内会連合会と連携協定を結び、協働して町内会の加入促進を継続して進めているところで、広報誌での町内会情報の掲載、転入時に町内会チラシを配布し役場に申込みあれば町内会につなぐ等実施しています。

質疑3 長いコロナ禍のため活動等が中止や短縮になっていますが、今後も別な感染症が流行することも考えて、しっかりしたマニュアルを作成し、内容や形を変えたり、オンライン等を取り入れたものも考えていけたらなと思いました。

回 答 コロナ禍にあって様々な場面でオンラインが活用されるようになりました。オンラインによる開催は参加者が一堂に会さないことから、コロナ感染リスクがなく安心して実施できますが、参加環境を整える必要があるなど若干のハードルがあります。会議の運営方法につきましては、オンラインでの実施も検討しながら、委員の皆様が安心して参加できる方法で実施してまいります。